

バッテリー発火事故について

謹啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
2026年4月、当社にて輸送荷物（バッテリー）の発火事故が発生しました。このような事象を未然に防ぐために、皆様にご注意して頂きたいことを纏めてあります。ご一読頂き無事故無災害に役立てて頂ければ幸いです。

謹白

記

1. 状況

当社レンタル通信機付属のバッテリー（12V17Ah）返却時に輸送用段ボール梱包箱からの発煙を確認。直ちに開梱、内部で延焼していたため消火作業を実施しました。当社到着時の荷下ろし直後の事象であったため、大事に至らず消火できました。

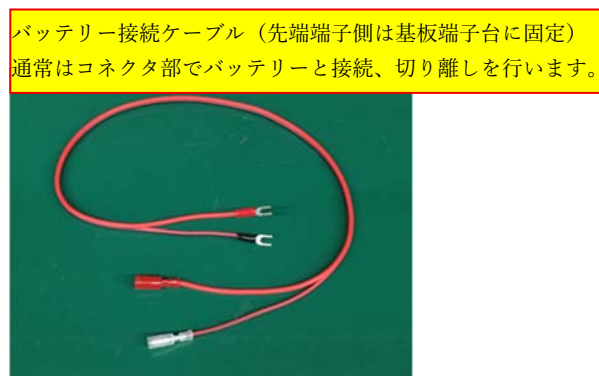
2. 原因

通信機付属のバッテリーを取り外す際に、バッテリー接続ケーブルのコネクタ部を外さずに端子台に接続されたケーブル先端の端子部分を外したが、先端部の絶縁処理がされておらず、端子先端部同士の短絡（接触）によりケーブルより発火延焼した。 ※バッテリー本体からの発火ではありません。

発火事例：ケーブル先端の端子部の短絡（接触）によりケーブル絶縁被覆が溶けて発火。



通常の部品構成



お客様各位

## バッテリーを取外す、発送する際の注意点（推奨順）

1. バッテリーはバッテリー単体（通常時）の状態梱包発送する。

・コネクタ部で切り離します。



2. バッテリーのプラスマイナス端子（電極）からケーブルを外した状態で梱包発送する。



3. バッテリーが繋がったまま端子台より接続ケーブル端子を外し梱包発送する場合（非推奨）は必ず取り外した端子毎にケーブル部分からビニルテープで絶縁保護する。

※取外し作業時の接触に注意する。

